



NOZAWA news

やすらぎと安心の創造

株式会社ノザワ
<http://www.nozawa-kobe.co.jp>

Vol. **18**

2011 — Feb.
平成23年早春号

ナチュラルプラスの特性を生かした 吉野川市立 山川中学校



近年の建築雑誌には、アスロックの素地を生かした学校建築が多く紹介されていますが、高価な透明塗料を現場塗装した施工例が見受けられます。

この山川中学校では「ナチュラルプラス」が採用され、工場塗装ならではの色調安定を実現し、安価でコンクリートの素材感を表現した良い事例と言えます。

建物名：吉野川市立 山川中学校
所在地：徳島県吉野川市
設 計：東畑建築事務所
施 工：藤木工務店
外 壁：アスロック60mm厚
ナチュラルプラス仕上げ
掲載誌：近代建築2009年9月号



西側外観



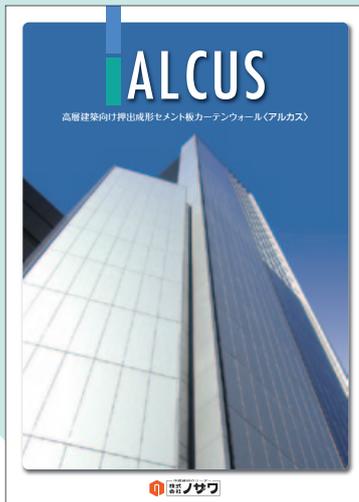
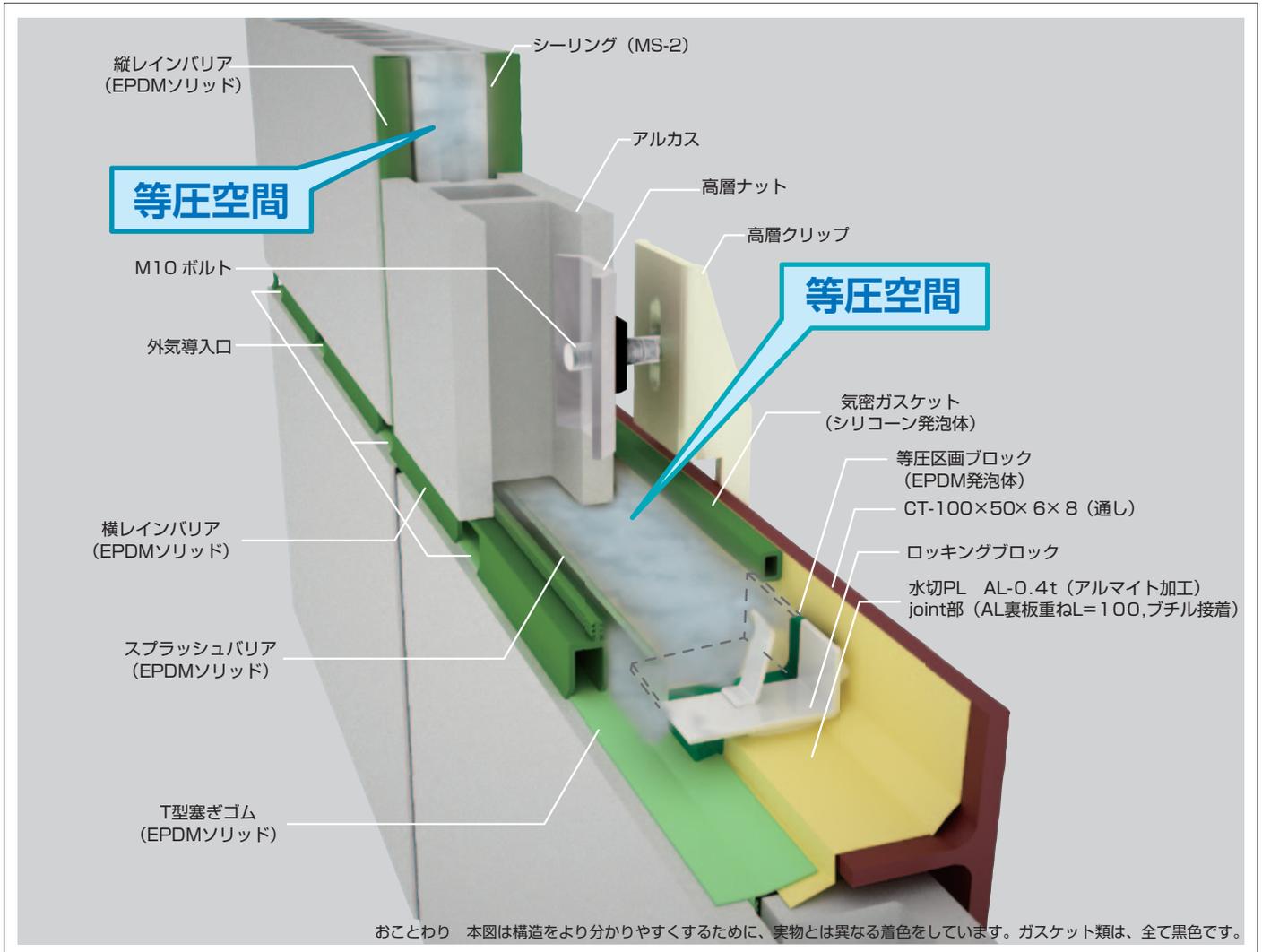
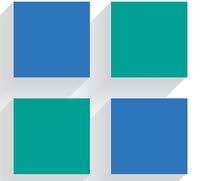
中庭



校舎全景

高層建物向け押出成形セメント板

カーテンウォール材 **アルカス** (ALCUS)



ALCUS専用パンフレット

専用パンフレットをご用意しています。最寄りの支店・営業所へご用命ください。

アルカス (ALCUS) は、アスロックの長年の外装実績を基に高層建物向けに開発した、押出成形セメント板カーテンウォール材です。

他のカーテンウォール材では一般的であった等圧目地機構を、押出成形セメント板で初めて採用しました。外部側乾式ガスケットの外気導入口より外気を取り込むことで、目地内部の気圧を調整し雨水の浸入を防ぎます。

また、乾式ガスケットを外側側に採用したことにより、ゴンドラでのシーリング作業が不要になり、効率的な施工が可能になりました。同時に、シーリングの定期的な補修を行なう必要が無いため、メンテナンス性にも優れています。



「東京スカイツリータウン」の アスロック施工開始

現在、国内で最も有名な建築物であり観光名所の「東京スカイツリー®」は、商業施設、オフィス、教育関連施設、水族館、ドームシアター等も含めて、「東京スカイツリータウン」として2012年春に開業予定です。

その商業施設部分の「東京ソラマチ」や水族館等の外壁には、アスロックが約15,000㎡採用され、本年2月から施工を開始しています。



(画像提供：東武鉄道株、東武タワースカイツリー株)



アスロックを安全にお使いいただくために①

「NOZAWA news」では、アスロックの安全確保をテーマに、過去1～9隔号の5回に渡り「震災に学ぶ安全施工」をご紹介しました。このたび改めて、特殊部位や工法における安全確保を中心に、本号より注意事項を連載しますので、お読みいただくようお願いします。

第1回は、専用留付金物「Zクリップ」のボルト締め付け力についてです。ボルトの締め付けトルク値は、押出成形セメント板協会では「標準工法の場合、管理値の目安は15～20(N・m)」としています。

アスロック標準工法の各種試験は、この管理値を基準として性能を確認しており、パネルの層間変位追従性能などでは、トルク値が極端に小さい場合(10N・m以下)はボルトの緩み、極端に大きい場合(30N・m以上)はZクリップのスライド不全、留め付け部のクラック誘発など、所定の性能を発揮出来ず不具合が出る可能性があります。

当社では、この対策として「アスロック専用トルクレンチ」を本年から普及させ、施工品質の向上を行なっていきます。このトルクレンチは、16(N・m)で手に軽いショックが有り、適正なトルク値を知らせるものです。





難問以外は即日ご返答させていただきます。
これからも当社製品・工法に関するお問合せは、
お気軽にカスタマーズ・サポート・センターにお寄せください。
support@nozawa-kobe.co.jp

異人館博士の Q&A

Q22. アスロックにはJISマークが付かないのですか。

A22. JISマークに代えて自己適合宣言を行なっています。平成15年6月20日にJIS A 5441:2003「押出成形セメント板（ECP）」が制定されましたが、当社製品のアスロックがこの規格に適合するかについては、平成17年10月1日に施行された「改正工業標準化法」により、次のいずれかを選択できるようになりました。

1. 第三者機関による認証を受けてJISマークを表示する方法
2. 自社でJIS規格適合を証明する「自己適合宣言」の方法

当社では、平成17年8月20日に制定されたJIS Q 1000:2005「適合性評価—製品規格への自己適合宣言指針」に基づき、自己適合宣言を実施・運用しています。「自己適合宣言」の目的は、事業者自らがJIS製品規格に適合していることを宣言し保証するものです。詳しくは、当社ホームページをご覧ください。



<http://www.nozawa-kobe.co.jp/jis.html>

屋上・壁面緑化システム「ミドリエ」 ノザワ商事が販売開始



ノザワグループ企業の株式会社ノザワ商事は、サントリー株式会社が環境緑化事業として開発した「土を使わない新たな屋上・壁面緑化システム＝ミドリエ（midorie）」の販売を開始しました。このシステムは、新素材「パフカル（ウレタンをベースに開発されたスポンジ状の新素材）」を、土の代わりに使用した新しい緑化システムです。土を使わないことで、軽い、植物がよく育つ、取り扱いが簡単、という特長を実現しました。従来のシステムで指摘されていた、「建物の耐荷重が少ないので屋上緑化ができない」「土が偏り、植物が枯れてしまう」「土が崩れて周囲が汚れる」などの問題を解消する画期的なシステムです。詳しい説明をご希望される場合は、遠慮なくノザワ社員にご用命ください。



神戸あれこれ (編集後記に代えて)

旧神戸居留地十五番館

第十八話「ハイボールはレトロバーで」

神戸には、ガイドブックに載らない歴史的な店が多く存在します。その一つが、新神戸駅から三宮駅に向かう途中にある、存在感たっぷりの「アカデミーバー」です。谷崎潤一郎や佐藤春夫も通ったこのバーの開業は1922年で、現存する店としては神戸で一番古い店でもあります。内部はレトロそのもので、漆喰の壁には常連客だった神戸ゆかりの画家や作家達の寄せ絵が、大震災にも耐えて残っています。彼らは、小磯良平、田村孝之介、竹中郁、津高和一、小松益喜、伊藤継郎、小出卓二…その絵を見るだけでも、このバーを訪ねる価値はあるというものです。

そして、ここで飲むならハイボール！人気女優のテレビCMの影響もあり、ハイボール人気が復活です。「コウベハイボール（現在は閉店）」という老舗バーが人気だったように、神戸はハイボールの本場です。それでは、「布引ソーダ」割りの「布引ハイボール」で今宵も乾杯!!

今回は、「映画のまち神戸」です。



アカデミーバー（イラスト：中井 繁）